

◆◆◆ 広告一覧 (五十音順) ◆◆◆

アネスアルファ……………表 2, i, ii
 アネスネット……………249
 医学書院……………297, 301
 医書ジェーピー……………258
 エム・ディー・マネジメント……………表 3
 ディヴィンターナショナル……………245
 南山堂……………267
 日本医事新報社……………285
 フジメディカル……………233
 村田製作所……………表 4
 メディカルブレン……………314

次号予告 2025 年 4 月号 Vol.32 No.4

[徹底分析シリーズ] 吸入麻酔と静脈麻酔 どっちを選ぶ？

東京慈恵会医科大学 麻酔科学講座 坪川 恒久

▼ 腹腔鏡下手術

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 麻酔集中治療医学 稲富 千亜紀・原 哲也

▼ 分離肺換気をする呼吸器外科手術

順天堂大学医学部 麻酔科学・ペインクリニック講座 福田 征孝・川越 いづみ

▼ 人工心肺を用いた心臓手術

岡山大学病院 小児麻酔科 佐倉 考信・岩崎 達雄

▼ MEP を用いる脊椎手術

岐阜大学医学部附属病院 麻酔科疼痛治療科 福岡 尚和

▼ 全身麻酔による帝王切開

東京大学医科学研究所附属病院 麻酔科 坊垣 昌彦

▼ 術中覚醒記憶の既往

東京医科大学病院 麻酔科 (ペインセンター) 合谷木 徹

▼ 小児

埼玉医科大学 国際医療センター 麻酔科 高橋 有里恵・釜田 峰都

▼ 悪性高熱の既往

広島大学大学院医系科学研究科 麻酔蘇生学 三好 寛二・堤 保夫

▼ 頭蓋内圧亢進

北海道大学大学院医学研究院 麻酔・周術期医学教室 森本 裕二

▼ PONV の既往

横浜市立大学医学部 麻酔科学教室 長嶺 祐介

▼ 困難気道が予想される症例

獨協医科大学埼玉医療センター 麻酔科 齋藤 朋之

[症例ライブラリー] 下肢の末梢神経ブロックがうまくいかない

オーガナイザー：東京女子医科大学 麻酔科 笹川 智貴

順天堂大学医学部 麻酔科学・ペインクリニック講座 藤野 隆史・川越 いづみ

けいゆう病院 麻酔科 大越 有一

旭川医科大学病院 麻酔科蘇生科 佐古 澄子

大分大学医学部麻酔科学講座 内野 哲哉

大分大学医学部解剖学講座 三浦 真弘

東京女子医科大学 麻酔科 加賀屋 菜々

※誌面の都合により、内容は変わることがあります。

◆◆◆ 読者のギモンにこたえます ◆◆◆

【質問】

LiSA の症例ライブラリーで紹介されている症例は、実際にあったものでしょうか？

【回答】

「症例ライブラリー」「症例カンファレンス」とも、執筆依頼状に「症例は架空のものとしてください」と記載しておりますので、学会誌や学会発表などにおける「症例報告」とは性格が異なります。

ただし、症例に学ぶという趣旨から、執筆者それぞれにご経験を踏まえて、実際にあったことや、そこからの注意喚起なども混じえた内容にさせていただいております。

ですので、臨場感実際の症例と遜色ないと思います。

◆◆◆ 今月の our favorite ◆◆◆

「クスリリスク」の依頼状では、各項目のタイトルが「ノルエフェドレナリン」「溶解にひそむ妖怪」など、楽しいものでした。ネタバレになるので誌面では変更したのですが、「まとめ」で復活したのが嬉しい。印象的な見出しのほうが注意喚起力が高まりそうです。「プロフィール帳」では、英検3級不合格でも海外留学に行くガッツに敬服です。学び始めるのに遅いことはないと言いますが、英語、どうでしょうか……。 (E)

THE Editorials には、AI (人工知能) に言及する論文が二つ取りあげられています。自分が子供の頃の「人工知能」のイメージは、最後には暴走して大変なことをしてしまう、というものでした。ChatGPT などの大規模言語モデルの爆発的な普及など、AI の発展は目を見張るものがありますが、AI が自己学習するものだととしても、どう使っていくか、何を学習させるかは使う人次第なのだ改めて感じました。(N)

今月の「diary」は、岡山県津山市です。『蒜山は「ひるぜん」って読むのか。ひるぜん焼そばって聞いたことあるな。あつ、ホルモンうどんも聞いたことある…』などと、おぼろげな記憶から「B-1 グランプリ」にたどり着きました。この大会、実はグルメイベントではなく、まちおこしイベントなのだそうです。LiSA も津山市のまちおこしに役買えたかなと思いながら、蒜山高原は真庭市にあることも知りました。(H)